

第1章 八王子地域における小児医療の現状・医療資源

1 小児科標榜医療施設(病院・診療所)

八王子市において、小児科を標榜している医療施設は、平成18年10月1日現在、3病院(八王子小児病院を含む)88診療所であり、平成13年と比較すると病院数は変わっていないが、診療所数は減少している。

都全体における状況を見ると、病院数は減少傾向であるが、診療所については、大きな変化はない。

【表1 小児科標榜医療施設の推移(病院・診療所)】

区 分		平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年
都全体	病院数	235	229	220	215	217	206
	診療所数	3,258	3,117	3,124	3,115	3,121	3,122
区部	病院数	169	166	162	157	156	149
	診療所数	2,423	2,321	2,326	2,324	2,342	2,345
多摩地域	病院数	66	63	58	58	61	57
	診療所数	835	796	798	791	779	777
八王子市	病院数	3	4	4	3	3	3
	診療所数	97	97	96	96	90	88

※ 「東京都の医療施設(東京都福祉保健局)」より(島しょを除く。) / 各年10月1日現在

2 小児科医師数

八王子市の小児科医師数は、平成18年12月31日現在118人であり、平成10年同時期における112人から6人増加している。

都全体の小児科医師数は、平成18年12月31日現在3,802人で、平成10年以降、減少傾向にある。

小児科医師は全国的にも不足しており、深刻な問題となっているが、八王子市における小児科医師数は、ここ数年ほぼ横ばいで推移している。

【表2 小児科医師数の推移】

区 分	平成10年	平成12年	平成14年	平成16年	平成18年
都全体	4,089	4,007	3,843	3,851	3,802
区部	3,067	2,988	2,863	2,857	2,845
多摩地域	1,022	1,019	980	994	957
八王子市	112	106	113	121	118

※ 「医師・歯科医師・薬剤師調査東京都集計結果報告(東京都福祉保健局)」より(島しょを除く。) / 各年12月31日現在(調査は隔年実施)

3 年少人口に対する小児科標榜医療施設数・小児科医師数

平成 20 年 1 月の都における年少人口の構成比は、平成 16 年 10 月の「検討会まとめ」と比較すると大きな変化はない。

八王子市を見ると、年少人口はやや増加したが、病院数は 3 箇所のまま変わっていないため、1 箇所当たりの年少人口は増加した。また、診療所数が減少したこともあり、1 箇所当たりの年少人口は増加した。

しかしながら、小児科医師数は増加したため、医師 1 人当たりの年少人口は減少している。

一方、都全体を見ると、年少人口の増加に対し、小児科を標榜する病院数、診療所数とも減少したため、1 箇所当たりの年少人口はそれぞれ増加している。

同様に、小児科医師数も減少したため、医師 1 人当たりの年少人口も増加している。

【表 3 年少人口、小児科を標榜する医療施設数及び小児科医師数】

区 分	年少人口	小児科を標榜する医療施設				小児科医師	
	構成比	病院数	病院 1 箇所 当たりの年 少人口	診 療 所 数	診療所 1 箇 所当たりの 年少人口	医師数	小児科医師 1 人当たり の年少人口
都全体	1,468,214 人	206	7,127 人	3,122	470 人	3,802	386 人
	100%	100%		100%		100%	
区部	936,737 人	149	6,287 人	2,345	399 人	2,845	329 人
	63.8%	72.3%		75.1%		74.8%	
多摩地域	531,477 人	57	9,324 人	777	684 人	957	555 人
	36.2%	27.7%		24.9%		25.2%	
八王子市	72,600 人	3	24,200 人	88	825 人	118	615 人
	4.9%	1.5%		2.8%		3.1%	

※ 下段は都全体に対する割合

※ 年少人口は「住民基本台帳による東京都の世帯と人口（町丁別・年齢別）」より／平成 20 年 1 月 1 日現在

4 高度な小児医療（周産期医療）

周産期母子医療センターとは、周産期（妊娠満 22 週から生後満 7 日未満）に産科・小児科双方からの一貫した総合的な医療を提供できる施設である。M・F I C U※を備えている総合周産期母子医療センター及びM・F I C Uを備えていない地域周産期母子医療センターを合わせると、都全体で 22 箇所、N I C U※は 195 床あり、区部は 18 箇所 159 床、多摩地域は 4 箇所 36 床となっている。

多摩地域の平成 18 年出生数 33,724 人に対してNICUは 36 床で、1 床当たり 937 人であるが、区部は 67,732 人に対してNICUは 159 床で、1 床当たり 426 人となっている。このことから、区部に比べ多摩地域にNICUが少ない状況にある。

なお、八王子小児病院は小児病院であり、産科を設けていないが、ここでは地域周産期母子医療センターとして数えている。

※M・F I C U・・・母体・胎児集中治療管理室。ハイリスク妊産婦など、高度な集中管理を行う病室。

※N I C U・・・新生児集中治療管理室。新生児の治療に必要な保育器、人工呼吸器を備え、24 時間体制で集中治療が必要な新生児のための集中治療室。

【表 4 周産期母子医療センターの箇所数及び病床数】

区 分	総合周産期母子 医療センター		地域周産期母子 医療センター		計		平成 18 年 出生数
	箇所数	NICU (床)	箇所数	NICU (床)	箇所数	NICU (床)	
都全体	9	105	13	90	22	195	101,456
	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
区部	8	90	10	69	18	159	67,732
	88.9%	85.7%	76.9%	76.7%	81.8%	81.5%	66.8%
多摩地域	1	15	3	21	4	36	33,724
	11.1%	14.3%	23.1%	23.3%	18.2%	18.5%	33.2%
八王子市	0	0	1	9	1	9	4,301
	0.0%	0.0%	7.7%	10.0%	4.5%	4.6%	4.2%

※ 箇所数及び病床数は平成 20 年 4 月 1 日現在

※ 出生数は「人口動態統計年報（東京都福祉保健局）」より（島しょを除く。）